

言語処理学会

担当: 中村順一

〒820

飯塚市川津680-4

九州工業大学情報工学部

fax: 0948-29-7601

e-mail: nakamura@ai.kyutech.ac.jp

言語処理学会事務局:

〒606-01

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院工学研究科

電子通信工学専攻長尾研究室内

tel: 075-753-5344

fax: 075-751-1576

内容

- 名簿作成に向けた住所等確認について
- 自然言語処理Vol.3, No.3目次(7月10日発行)
- 第2回通常総会報告
 - I. 1995年度事業報告
 - II. 1996年度事業計画(第3回年次大会開催計画を含む)
 - III. 1995年度決算報告および1996年度予算
 - IV. 1996年度役員および評議員

>>名簿作成に向けた住所等確認について<<

学会発足3年目を迎え、会員数増加に伴い初年度に作成した名簿を更新致します。現住所等の確認用往復ハガキを学会センターより送付いたします。住所や電子メールの変更などをご連絡ください。10月を目途に新名簿を作成・発送致します。

>>自然言語処理Vol.3, No.3目次<<

論文

- | | |
|--|--|
| 日本語の述部階層構造に基づく形態論的な文法規則の記述法 | 佐野 洋, 福本文代 |
| 被喩詞の意味と比喻表現の意味との違いを示す指標 | 内山将夫, 板橋秀一 |
| 人手作成ルールと事例に基づく英語動詞選択ルールの学習 | 秋葉泰弘, 石井 恵,
フセイン A, 金田重郎 |
| A*法に従うアジェンダ制御による構文解析 | 吉見毅彦,
ジョージ・イエリネック,
西田 収, 田村直之,
村上温夫 |
| 開発者の視点からの機械翻訳システムの技術的評価
ーテストセットを用いた品質評価法ー | 井佐原 均, 内野 一,
荻野紫穂, 奥西稔幸,
木下 聡, 柴田昇吾,
杉尾俊之, 高山泰博,
土井伸一, 永野 正,
成田真澄, 野村浩郷 |

>>第2回通常総会報告<<

日時 1996年5月24日(金)16時～17時
場所 東京工業大学百年記念館第一会議室
東京都目黒区大岡山2-12-1

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 第2回年次大会優秀発表賞授賞式
4. 議長選出
5. 1995年度事業報告
6. 1995年度決算報告、監査報告
7. 1996年度事業計画
8. 1996年度予算
9. 1996年度評議員構成
10. 1996年度役員構成
11. 閉会

総会成立の規定出席者数(95年度正会員441名の1/10以上)を満たす246名(内委任状出席226名)の出席者を得て、総会を開催しました。会則に従い通常総会の議長を会長がつとめました。

以下の内容が全会一致で承認されました。

I. 1995年度事業報告

1. 概要

学会発足2年目に当たり、理事会および編集委員会を中心に学会の活動を軌道に乗せるべく体制作りに努めました。第一に、会誌「自然言語処理」の発刊趣旨に沿うように迅速な査読を行い、年4回の発行を定着させました。第二に、第2回年次大会を開催し、会員相互の意見交換を進めました。100件の論文発表が集まり、併設のチュートリアル講演に200名近くが参加し、延べ500名以上の参加者をえて盛会裡に終わりました。第三に、CD-ROM版新聞記事データの研究利用促進に努め、当学会が利用契約を取りまとめ、会員の低額使用を実現しました。

2. 会員現況(1996年3月31日現在)

正会員	441 名
学生会員	115 名
賛助会員	13 社
定期購読会員	18 団体

3. 会誌の発行

◇第2巻第2号(1995/4/10発行, 通巻3号)

●巻頭言、技術資料1編、論文3編、入会案内・執筆案内等会告

◇第2巻第3号(1995/7/10発行, 通巻4号)

●巻頭言、論文4編、入会案内・執筆案内等会告

◇第2巻第4号(1995/10/10発行, 通巻5号)

●巻頭言、論文4編、入会案内・執筆案内等会告

◇第3巻第1号(1996/1/10発行, 通巻6号)

●巻頭言、論文4編、入会案内・執筆案内等会告

4. 第2回年次大会の開催

◇開催期日: 1996年3月25日(月)~27日(水)

◇会場: 東京工業大学工学部(東京都目黒区大岡山)

◇プログラム:

[チュートリアル講演]

3月25日

09:15-10:45	言語コーパスからの語彙知識獲得	松本裕治氏 (奈良先端科学技術大学院大学)
11:00-12:30	日本語学における計算機処理の課題	中野洋氏(国立国語研究所)
13:30-15:00	話しことばの諸相	丸山直子氏(東京女子大学)
15:30-17:00	情報検索と自然言語処理	徳永健伸氏(東京工業大学)

[招待講演]

3月26日

13:10-14:00 日韓・韓日機械翻訳の現状と課題 K.S.Choi氏(韓国科学技術院)

[一般発表 講演発表]

3月26日~27日 100件

[一般発表 ポスター発表]

3月27日 8件

◇参加者数:

	会員	非会員	学生	総計
チュートリアル講演	88	53	41	182
本会議	182	93	69	344

◇年次大会優秀発表賞:

第2回年次大会実行委員会は年次大会優秀発表賞選定委員会を兼ねて審議を進めた結果、次の3件を第2回年次大会優秀発表賞として選定しました。

- ・「英日機械翻訳文の読解に関する評価実験」(A1-6)
富士 秀 (富士通研究所)
- ・「多義性解消に用いる事例の獲得」(B6-5)
藤井 敦、乾 健太郎、徳永 健伸、田中 穂積 (東京工大)
- ・「日本語助数詞の分析 -名詞と助数詞の統語的差異-」(C5-4)
亀井 真一郎、村木 一至 (NEC)

5. ニュースレターの発行

学会活動の最新情報を会員に伝えるために、電子メールおよび郵便によりニュースレターを発行・送付しました。

- ・第2巻第4号(1995/6/16発行, 自然言語処理 Vol.2, No.3 目次, 言語処理学会員への日経新聞記事データの研究利用許諾について, 日経新聞データ使用許諾に関する覚書, 「日本経済新聞CD-ROM版」注文書(言語処理学会))
- ・第2巻第5号(1995/6/28発行, 第1回通常総会報告)
- ・第2巻第6号(1995/7/10発行, 自然言語処理 Vol.2, No.3 の訂正)
- ・第2巻第7号(1995/9/21発行, 自然言語処理 Vol.2, No.4 目次, 原稿執筆案内の変更, 新聞記事データの研究利用について)
- ・第2巻第8号(1995/10/18発行, 言語処理学会第2回年次大会実施要領)
- ・第3巻第1号(1996/1/5発行, 自然言語処理 Vol.3, No.1 目次, 会員業務に関する学会事務センターへの事務委託について, 原稿執筆案内の変更)
- ・第3巻第2号(1996/1/17発行, 言語処理学会第2回年次大会実施要領)

・第3巻第3号(1996/2/9発行, Call for Papers: Workshop on Information Retrieval with Oriental Languages)

6. 会議

◇理事会

計6回の理事会を開催し、新入会員の承認の他、年次大会の方針決定、会員業務に関する事務委託先の決定、CD-ROM版新聞記事データの利用支援などを行いました。

◇評議員会

95年度初めに評議員会を開催し、活動計画案および次期評議員改選の方法について審議しました。また、電子メールを使ってこの改選の具体的進め方を協議し、96年度の評議員選挙を行いました。

◇編集委員会

30名の編集委員体制とし、計6回の編集委員会を開催しました。査読報告に電子メールを利用することにより、迅速な採否決定と安定した発刊ができるように努めました。

◇年次大会実行委員会

電子メールを使った会議、ならびに協議を行い、年次大会の準備を進めました。委員会の開催はプログラム作成時に1回開催しました。

7. 選挙

◇96年度評議員選挙

96年度評議員選挙の結果、17名の新任評議員を選出しました。

- | | |
|------------------------|------|
| 1) 選挙権総数(2月29日現在 正会員数) | 440票 |
| 有効投票数 | 212票 |
| 無効票 | 1票 |
- 2) 198票の一括選定の承認を得て、投票総数の過半数(107票)を越える票を獲得しました。

II. 1996年度事業計画

1. 運営・活動方針

学会発足3年目であり、本学会の主要事業を定着させることに努めます。そのために、会誌掲載論文の専門分野をより拡充し、年次大会をより充実させ、関連研究分野から多くの人に参加できるような運営をはかります。また、会誌購読の普及に努めます。

2. 会誌の発行

- ・第三巻第二号(1996/4/10発行)
- ・第三巻第三号(1996/7/10発行)
- ・第三巻第四号(1996/10/10発行)
- ・第四巻第一号(1997/1/10発行)

3. 第3回年次大会の開催

- ◇開催期日:1997年3月26日(水)～28日(金)
- ◇会場: 京都大学工学部(京都市左京区吉田本町)
- ◇プログラム:
[チュートリアル講演]
3月26日 3件

[招待講演]

3月27日 2件

[一般発表 講演発表]

3月27日～28日 予定発表件数 80件

[一般発表 ポスター発表]

3月28日 予定発表件数 10件

4. 会議

◇総会

通常総会を本年度と同時期に開催します。

◇理事会

昨年度同様に開催します。

◇評議員会

評議員選挙終了後に次年度役員選出ならびに活動計画案について審議します。

◇編集委員会

編集担当理事を拡充し、31名の編集委員会体制とします。編集委員会を二ヶ月に一回開催し、電子メールを有効に使って迅速、かつ充実した査読を行います。

5. ニュースレターの発行

学会活動の最新情報を会員に伝えるために、適宜電子メールおよび郵便によるニュースレターを発行します。

6. 1996年度評議員構成

2名の留任評議員を役員に選出したため、この2名が評議員を辞退しました。
(IV項参照)

7. 1996年度役員構成

96年度第一回評議員会(96年4月22日開催)において別紙の役員が選出されました。任期を終える会長・副会長が交替し、留任理事および監事に加え、6名の新任理事と1名の顧問を設けました。(IV項参照)

III. 1995年度決算報告および1996年度予算

監事により1995年度決算報告の監査が行われ、報告書に相違ないことが報告されました。

1996年度の会員管理事務量の膨張に対応していくために、年間を通じた業務委託費を予算に計上しました。これにより、学会事務センターに会費納入・状況管理や名簿管理を委託し、学会運営を円滑に進めてまいります。

[決算報告と予算]

[決算報告と予算]		95年度決算	96年度予算
<収入の部>	(95年度予算)	(実績)	(収入予算)
個人会費	3,520,000	3,685,000	4,000,000
賛助会費	1,000,000	649,588	1,000,000
特殊購読費	50,000	180,000	200,000
別刷り代	480,000	929,279	640,000
年次大会収入	1,500,000	2,325,008	1,800,000
雑収入	—	97,610	60,000
前年度繰越収支差額	5,709,943	5,709,943	7,918,872
収入合計	12,259,943	13,576,428	15,618,872
<支出の部>	(95年度支出計画)	(実績)	(支出予算)
論文誌印刷費	2,400,000	2,188,132	2,700,000
論文誌編集費	300,000	189,900	300,000
業務委託費	800,000	580,478	1,300,000
通信費	490,000	335,550	200,000
理事会/編集委員会費	240,000	64,630	240,000
年次大会開催費	1,500,000	2,145,126	2,000,000
諸経費	800,000	153,740	600,000
当期支出合計	6,530,000	5,657,556	7,340,000
次年度繰越収支差額	5,729,943	7,918,872	8,278,872
支出合計	12,259,943	13,576,428	15,618,872

IV.1996年度役員および評議員

[1996年度役員構成]

役員名	氏名	所属
会長	田中 穂積	東工大
副会長(総務・財務担当兼務)	飯田 仁	ATR
理事(編集担当)	樽松 明	電通大
理事(編集担当)	辻井 潤一	東大
理事(編集担当)	島津 明	NTT
理事(編集担当)	中川 裕志	横浜国大
理事(事業担当)	江原 暉将	NHK
理事(事業担当)	中野 洋	国研
理事(事業担当)	中村 順一	九工大
理事(事業担当)	片桐 恭弘	ATR
理事(渉外担当)	松本 裕治	奈良先端大
理事(渉外担当)	荻野 綱男	都立大
理事(総務・財務担当)	白井 諭	NTT
	(以上13名)	
監事	瀧 一博	慶大
監事	石綿 敏雄	茨城大学名誉教授
	(以上2名)	
顧問	長尾 真	京大
	(以上1名)	

[1996年度評議員構成]

96年度新任評議員

氏名	勤務先	氏名	勤務先
池田 尚志	岐阜大	徳永 健伸	東工大
井佐原 均	通信総研	鳥澤 健太郎	東大
植村 俊亮	奈良先端大	平川 秀樹	東芝
奥村 学	北陸先端大	藤田 稔	キヤノン
絹川 博之	日立	松井 くにお	富士通
黒橋 禎夫	京大	丸山 直子	東京女子大
坂本 仁	沖電気	元吉 文男	電総研
田窪 行則	九大	湯村 武	三洋
田中 裕一	ジャストシステム		

計17名(五十音順)

96年度留任評議員

氏名	勤務先	氏名	勤務先
相沢 輝昭	広島市大	橋田 浩一	電総研
池原 悟	鳥取大	日高 達	九大
石崎 俊	慶大	丸山 冬樹	三菱
白井 克彦	早大	村木 一至	日電
鈴木 等	シャープ	安川 秀樹	松下
堤 泰治郎	日本IBM	山内 佐敏	リコー
新田 義彦	日大	横山 晶一	山形大
野村 浩郷	九工大		

計15名(五十音順)